

2019年若手グループ夏季行事「理科教室:化学の力を体感しよう!」実施報告

化学部会 若手グループ

1. 概要

- 開催日時： 2019年7月29日(土) 13時30分～16時00分
 - 開催場所： 江東区産業会館第五展示室
 - 会 費： 無料
 - 参加者： 参加児童数 14名、保護者 11名
- | | | |
|--|----------|-----|
| | 若手の会スタッフ | 11名 |
| | 合計 | 36名 |

2. プログラム

- 13:30～13:40 技術士会の説明(石川技術士)
- 13:40～15:30
 - ①鉄粉と活性炭でカイロを作る実験
 - ②手のひらの上でクエン酸と重曹を溶解させる実験
 - ③尿素と吸水ポリマーを使って保冷剤を作る実験
 (以上、説明は佐藤技術士)
- 15:30～16:00 アンケート記入、解散

3. 費用

<収入> なし

<支出>

材料費	18,204円
会議室代(+プロジェクター代)	4,892円
資料印刷代(配布代込み)	10,877円
実験道具輸送代	5,152円
レクリエーション保険 (含振込手数料)	2,307円
白衣代(クリーニング+配送料)	4,577円

合 計 46,009円

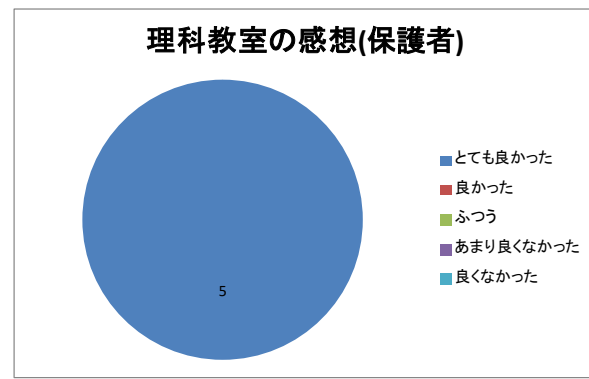
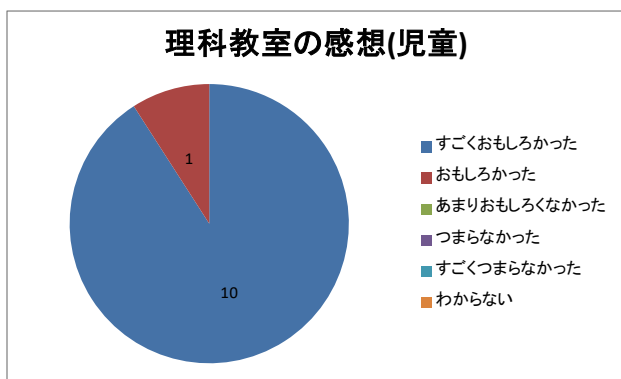
収支 ▲4,980円

(前回までの繰越残金 41,029円)

4. 特記事項

- ・本理科教室は、i)子供の理科離れ抑制、ii)技術士の知名度向上、を目的としている。そのため、一般の参加者を対象としている。
- ・一般からの参加者を募集するために、募集用のパンフレットを1,000部作成し、会場近くの小学校への配布を行った。申し込みが容易にできるように、グーグルフォームを活用した。
- ・今回、テーマを決めるにあたり、若手の中よりアイデアを募集して投票を行った。その結果、1位が「保冷剤作り」、次点が「カイロ作り」だった。この結果を反映して、今回のテーマを設定した。
- ・実験としては、簡単な材料を混ぜるだけで温度が高くなるもの、低くなるものを用意した。単に温度を体感するだけではなく、実際に温度を測定することも行った。
- ・本年もリピーターが多かったこと、またアンケート結果より本年も非常に好評であった。

5. アンケート結果 (数字は回答数)

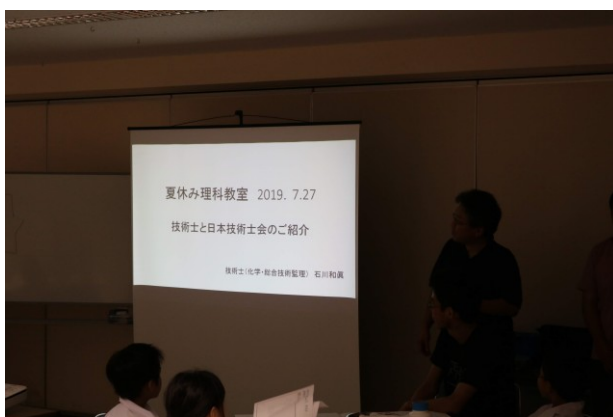


子供たちの感想

- ・保冷剤を作ったところが面白かった(小2女子)
- ・カイロが、活性炭と鉄粉と塩と水でできていること(小2男子)
- ・全部面白かった(小1男子)

保護者からの意見

- ・白衣を着てハカセみたいでテンションが上がってました。とてもわかりやすく良い実験でした。ありがとうございました。
- ・毎回、親子共々勉強になります。学校の夏休みの自由研究にまとめたいと思います。
- ・先生を始め、スタッフの方々がとても優しく、親子共々安心して参加する事が出来ました。参加する前は時間が長いかと思っていましたが、実際はあっという間に終わってしまったね！と帰宅途中話しておりました。
- ・親切な先生方に楽しく教えていただき、感謝しております。来年も参加できればと思っております。その折はよろしく願い致します。



石川技術士による技術士の説明



実験の様子



鉄粉と活性炭でカイロを作る実験



—— 何度まであがるかな? ——



クエン酸と重曹を手のひらの上で溶解



食用色素で色をつけて保冷剤を作る実験



スタッフ集合写真

以上